

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	子育て環境の充実	基本事業	学齢期児童への支援		
部名	健康福祉部	事業開始年度	昭和46年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	子育て支援室子ども家庭課	事業終了年度	- 年度	区分 2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	市内小中学生および高校生
意図	地域の大人とのふれあいの中で、異年齢を通じて、日常の児童館利用や行事、イベントに参加し仲間同士の協力、自主性、可能性を引き出し、児童の健全育成を目的とする。
手段	地域の大人との指導 交流を通して、遊び、行事、イベントなどの活動を実施。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	市内小中学生および高校生の数 (5月1日)	人	15,575	15,217	15,217	14,908	
対象指標2							
活動指標1	年間開館日数	日	294	295	293	294	
活動指標2	延べイベントメニュー数	件	123	141	168	168	
成果指標1	大人を含めた児童館利用人数	人	49,875	47,460	50,000	45,000	
成果指標2	行事・イベントに参加するボランティアの人数	人	75	70	70	63	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	48,105	47,117	48,997	49,821	0
正職員人件費 (B)		千円	4,433	4,013	4,047	4,028	0
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		<b>千円</b>	<b>52,538</b>	<b>51,130</b>	<b>53,044</b>	<b>53,849</b>	<b>0</b>

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)	

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			